

2011. 1. 21 マネジメントデザインⅡ アンケート 15回の講義を受けてあなたはどのように変わりましたか？

世界の色々な偉人に興味がわき、色々な生き方を学ぶことができた。	歴史上の人物などをこの授業を受けてからもっと知りたくなった。	たくさんの苦勞を乗り越えて偉業を成し遂げてきたのだなと思った。自分も壁にぶつかった時、乗り越えられるようになりたい。	様々な人に興味を持つことができた。	
今後人生に対する良い学習が出来た。	時間の使い方の大切さを実感した。	まじめに生きていこうと思った。	色々な人達を学ぶことで、生きてゆく教科書を見つけた気がする。また、視野が広がったと思う。	明確なモデルを選ぶのは難しいように思うが、この講義が終わっても考え続けようと思っています。
遅咲きで充分という言葉に救われた。少しずつがんばって行こうと楽になった。こんなにたくさんの偉人に触れられることはもうないと思うので、これからも同じような内容で後輩たちにも伝えて行ってください。		鳥瞰図の提出をファイルにして、先生のページにて他人の作品が見れたらいいのにと緒持った。偉人の話を聞いて、みんな何か一つを貫く心の強さを感じた。私もそんな何かを見つけない。		自分の何が足りないのか、自分自身を改めて知ることができた。
先生はいつも最新の情報を伝えてくれるので、自分でも新しい情報を知りたいと思い、情報を調べるようになり、情報を知りたいという気持ちがとても強くなった。この授業がとても刺激となり、先生のお話がとても大切でした。深く考え行動するというのをこれからさらに定着させていきます。	授業を受けて最も変わったことは、自分自身の知らないことを知れたことです。また、歴史上の人物の素晴らしい言葉にとっても影響を受けました。授業以外にも自分で積極的に調べ、心に響いた言葉があれば手帳に書き込み、たまに見るようになりました。それにより、日々何事にも全力で取り組めるようになった。		人生鳥瞰図で人物像を見ると見方が変わる。これからも人生鳥瞰図を使って人を見る機会を増やしたい。	
偉人の考え方、行動を知っていると自分もそのような考え、行動を実行していけば、一生を意味のあるものにできるのではと思った。今まではできるかぎり「楽」を選んできた人生だったが偉人の人たちはやはり「苦」を選びそれが将来「楽」となっている。これからは「苦」な道を選択して生きていきたい。	何気なく過ごしていたが、様々なタイプの偉人の考え方を聞き考えながら生活しようと思った。視野の広がる機会がもてて良かった。	美術館に行ってみようと思う。	自分の人生について考えるきっかけになった。「自分も怠けてはいけな」と思った。	達人のことを学ぶことによって、その達人の経験を自分の経験として得られ、生き方や考え方がかわりました。
色々な人の人生観やその一生を学ぶことで自分の今後をどのようにしたいか、考えるきっかけになればいいと思った。	偉人の歴史を知るだけで自分の世界観、考え方が変わった。	考え方や視点などにおいて大きな刺激を受けた。何か一つをやり遂げる為には何かを犠牲にしなければいけないという事を学んだ。今後活かしていきたい。	「自分の人生」について考えさせられる機会が増えたように思う。人生設計をし、有限である時間を「どのように」使っていくのか、と考えた。	
マネジメントデザインⅡを受ける前は、早く成長したい、大成したいという気にとらわれていたが、遅咲き偉人伝を読んだり、授業を受けたりして、私の考えがいかに甘いか思い知った。この講義は、先人達の英知を一身に受け、やるべき事、どう生きるかを問い正してくれる講義で、受けて良かった。	偉人を「ただの凄い人」→「こういうところが凄い人」という目線で見れるようになった。歴史や背景を理解することによって、これからの人生に生かせそうな気がする。	もっと1日1日を大切に、志を持ち何かを成し遂げたい、夢中になれるものを見つけない、様々な事にチャレンジしていきたい。		
人物に興味をもつようになった。	自分の人生をより良いものにし、志を持って生きていこうと思わされた。広く深く長く影響を与えられる人物を目指し、今を充実させたい。	「このままではいけない」と考えていたが、中々行動出来ずにいた。見つめ直す機会が増え、色々な物事にチャレンジするようになったと感じる。		
目標となるものが前よりも具体的になってきた。為になる言葉は、時代に関係なく胸に突き刺さりやる気を与えてくれる。	偉人を知るということは「人生経験豊富」の一番の近道だと思う。偉人を学び続けることは偉人に一歩近づいていく事だと思う。師から学んでこそ師を超えていけると思うので、自分の師についてしっかり学ぼうと思った。	自分作り潤滑油になった。	様々なことに一生懸命取り組むようになった。	
もっと色々な人の考えを知りたいと思うようになり、読書を始めた。	偉人がテレビなどに出てきたときにこの人は何をしたのか聞くようになった。	楽しく授業に取り組む姿勢	どの偉人を見ても、共通するのは「自分を信じ、前に突き進む」という意志が強い。就職活動が始まるが、自分がやりたい事、興味をもったことを明らかにし、一生続けたいと思える所に就職したいと思った。	
社会的な貢献をしたと思うようになった。	人生鳥瞰図やエニアグラムを学んで、人の見方が変わった。			

2011. 1. 21 マネジメントデザインⅡ アンケート その他

近代の偉人の方がリアリティを感じる事ができた。

人は文化を大切にし後世に素晴らしいものを残す生物だと思った。

歴史に名を残していく人は、持ち上げられたり落とされたり繰り返したと思う。

成長や成功をするには、毎日継続して勉強や訓練をするということが分かった。

「知識は失敗より学ぶ。事を成就するには、志があり、忍耐があり、勇気があり、失敗があり、その後に、成就があるのである。」東芝の礎を作った江戸の発明家田中久重が残した言葉。

日本の偉人には人材育成をとっても大切にする思想を持った人が多いと感じた。

ネットで偉人を調べることが増えた。先生もすぐヒット数が多かった。

ロールモデルに大平光代さんを選んだことで、幼少のころ影響を受けた思い出を思い出すことが出来て良かった。また、久恒先生の1週間の過ごし方を聞いて、勉強することができて良かった。

自分のロールモデルを発見できた。またビジネス社会での知恵というものも身につけることができとても役に立った。

柳井正を調べていくうちに、素晴らしい経営者だと言うことを知った。偉人たちも昔は子供で、私達と同じ境遇、逆に恵まれていない人達が偉人になるなど希望も持った。楽しい授業だった。

マイナーな偉人も調べてみたい。

一般の方は「勇ましい高尚な人生」を残せる。と、言っていましたが、祖父がそうだったので納得した。

久恒先生も私にとっては偉人です。

今まで自分が知りもしなかった歴史的人物の事を数多く学ぶことが出来た。もっと歴史を学びたくなった。

もっと授業内でパワーポイントを使いながらやっていく講義の方がスキルが上がると思う。

これからのライフデザインをしていく上で参考になった。

自分の頭の中の要約を図解に落とす方法が身についた。

学んだことで、自分にとって活かせるところを活かして今後の生き方、人生にプラスになればいい。

多くの偉人たちによって、今の時代が築き上げられているのを実感した。

人生鳥瞰図の作成は、今まで学んできたことを活かして精一杯頑張ろうと思う。

たくさんの偉人を紹介してもらい参考になった。「この人だったらどう言っていたかな」など自分が好きな偉人と照らし合わせて考えてみようと思った。最終レポートは大変かもしれないけれど自分の為になると思う。

もっとでかい人間になれるよう頑張りたい。

学生むけに「図解でとるノート」を売り出したら面白いと思います。

偉人に対して掘り下げて見ると、興味の湧く分野が出てきた。これからも様々な人物を見てみたい。

人物の話をたくさん聞いて勉強になった。視点が細かく分かりやすい話なので聞きやすかった。次も受けられたら受けよう思います。

様々な人物の話を聞くことが出来て充実した時間を過ごすことができた。おもしろかった。

Appleの創立者のスティーブ・ジョブズにすごく興味をもった。

3年生になって久恒先生の授業がったらまた履修したい。

気になる偉人はまだまだいるので調べたいと思う。

自分の見識が高まった。内容が濃かった。

授業のときに頂いた『遅咲き偉人伝』と関連して、沢山の偉人を知ることができ、また存命している人物にも幅が広がったことによって、自分の中での「偉人」という意味合いが180度変わったと感じ、また日常に見る偉人によって生き方や価値観に影響を受けたのではないかと感じた。

3年生になっても久恒先生の講義を履修したいと思った。

一番時間に余裕があり良い環境にいる学生時代に色々、挑戦しようと思った。

私は森鷗外のようになりたいと思った。

「苦勞して乗り越えて年をとった自分がいる」という感じがした。私も若いうちから苦勞して、経験豊富な大人になりたい。

自分自身の人生について深く考えられた。

多くの人物を知れたことが大きい。様々な生き方を教えてもらい、型にはまった生き方ではなく良い意味で人とは違った生き方を歩みたいと思った。

偉人について学べた。自分の人生に活かしていきたい。自分も人生の中で1つ何か開発したり、人のためになることをしたいと思った。

自分のためになることを多く知ることができ、生活を見つめ直すことができた。偉人たちを知ることで、視野が広がった気がする。

この講義は自分自身の中身を見つめ直す良い機会になりました。また、見つめ直すと共にまだ知らない自分の能力と可能性を見つけ出す良いチャンスでもありました。